

1. 研究活動

<p>・劇場版アニメ「ボトムズ・ファインダー」 DVDとBlu-rayディスク 出版</p>	<p>2011. 4. 7</p>	<p>発売：バンダイビジュアル株式会社</p>	<p>・劇場版アニメのサウンド・トラック を作曲、音源制作を担当。 監督：重田敦司、脚本：関島真頼</p>
<p>・SOUND COSMOS 2011</p>	<p>2011. 5. 21 ～ 29</p>	<p>会場：岐阜県高山市丹生川東小学校</p>	<p>・「Imagined Scenery2」を作曲。8チャンネル空間電子音響作品として展示、演奏。</p>

		主催：Sonic Boom Session Sound Cosmos 実行委員会 後援：高山市教育委員会	
・「ハープとフルートで気楽に音楽会」	2011. 7. 16	会場：神奈川県大和市立障害者自立支援センター	・自身の作品、組曲「森の画集」より「海上の森」、「晩秋のヴェール」、「森の竖琴」を演奏。 ハープ：操 美穂子、フルート：吉岡次郎
・「とよたハートフルコンサート 2011」 親子で楽しむ名フィルコンサート	2011. 7. 18	会場：豊田市コンサートホール 主催：豊田市コンサートホール	・久石譲作曲「となりのトトロ」より「さんぽ」を管弦楽に編曲。 指揮：工藤俊幸、演奏：名古屋フィルハーモニー交響楽団
・平成 23 年度 心に残る記念事業 「中学生のためのコンサート」	2011. 8. 18・ 8. 19・ 8. 23	会場：豊田市コンサートホール	・村井邦彦作曲「翼をください」を管弦楽に編曲。 指揮：青島広志、演奏：名古屋フィルハーモニー交響楽団
・平成 23 年度 次代を担う子どもの文化芸術体験事業 - 巡回公演事業 -	2011. 9. 15 2011. 9. 16 2011. 10. 26	会場：飛騨市立古川中学校 会場：安城市立錦町小学校 会場：浜松市立佐久間中学校	・杉本竜一作曲「ビリーブ」、久石譲作曲「となりのトトロ」より「さんぽ」を管弦楽に編曲。 指揮：関谷弘志、演奏：名古屋フィルハーモニー交響楽団
・ミュージシャンたちの展覧会	2011. 9. 23 ～9. 25	会場：女木小学校（香川県高松市女木島） 主催：愛知県立芸術大学	・「Imagined Scenery2」を作曲。8チャンネル空間電子音響作品として展示、演奏。
・コールリリアス 4th コンサート	2011. 10. 30	会場：ザ・コンサートホール（名古屋・伏見） 主催：コールリリアス	・Bob Chilcott 作曲「A Little Jazz Mass」のピアノ伴奏と中村八大作曲「上を向いて歩こう」の女性合唱編曲とピアノ伴奏を担当。 指揮：永ひろこ、演奏：コールリリアス女性合唱団
・劇場版アニメ「ボトムズ・ファインダー」	2011. 10. 30 2012. 2. 19	制作：バンダイビジュアル株式会社 放映：株式会社 WOWOW	・サウンド・トラックを担当した劇場版アニメのテレビ放映。(2012年2月に再放映)
・ライブ・エレクトロニクス・コンサート	2012. 1. 9	会場：千種文化小劇場（名古屋千種区） 主催：愛知県立芸術大学電子音楽研究室 助成：愛芸アシスト	・フルートとエレクトロニクスのための「Interplay2」と8ch空間音響作品「Imagined Scenery」を発表。 フルート：磯貝俊幸、エレクトロニクス・オペレート：岩本渡
・平成 23 年度 次代を担う子どもの文化芸術体験事業 - 巡回公演事業 -	2012. 1. 12 2012. 1. 13 2012. 2. 27 2012. 2. 28 2012. 2. 29	会場： 川根本町立中央小学校 静岡市立清水飯田小学校 中津川市立坂本中学校 半田市立成岩小学校 名古屋市立豊田小学校 主催：文化庁	・杉本竜一作曲「ビリーブ」、久石譲作曲「となりのトトロ」より「さんぽ」を管弦楽に編曲。 指揮：円光寺雅彦、演奏：名古屋フィルハーモニー交響楽団

・音とテクノロジーの地平線を求めて	2012. 3. 11	会場：愛知県芸術劇場小ホール 主催：名古屋芸術大学音楽学部音楽文化創造学科 協力：愛知県芸術文化情報センター	・空間音響と映像による「Imagined Scenery2」とフルートチェロ、ピアノとエレクトロニクスのための「Interplay3」を発表。 演奏：アンサンブル・ノマド エレクトロニクス・オペレート：岩本渡
・桜・コンサート	2012. 3. 28	会場：Stage「あ・うん」(名古屋市千種区) 主催：Stage「あ・うん」	・自作品の組曲「森の画集」より「晩秋のヴェール」、「森の竖琴」「海上の森」を演奏。 ヴァイオラ：吉田こうじ、ハーブ：神谷知佐子

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 ■有 □無

授業科目 「管弦楽法研究」(大学院)		
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
管弦楽で使用される様々な楽器について、その奏法、響きなどの特性を、コンピュータを利用したマルチメディアを駆使して、臨場感のある演奏を見聞きすることにより、机上の学習だけでは味わえない現実的な体験をさせる。	各楽器の特徴的なフレーズを演奏した映像と楽譜を、コンピュータで制作、編集し、効果的な教材とする。	
授業科目 「スコアリーディング」(電子楽器)		
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
電子オルガン奏者に必要な「スコアリーディング」の知識をアンサンブル演奏を通して身につける。楽器法の基礎知識や音楽的な分析を交え、鍵盤奏者であった編曲を実践する。	「管弦楽法概論」(ヤマハミュージックメディア)、Mozart、Bach、ロマン派以降の管弦楽作品のスコア。	

3. 学会等および社会における主な活動